

事 務 連 絡
平成19年12月18日

各検疫所 御中

医薬食品局食品安全部監視安全課
輸入食品安全対策室

モニタリング検査の強化について
(フランス産パースニップ及びその加工品)

平成19年度輸入食品等モニタリング計画については、平成19年3月30日付け食安輸発第0330005号（最終改正：平成19年9月21日付け食安輸発第0921001号）に基づき実施しているところです。

今般、モニタリング検査の結果、フランス産生鮮パースニップにおいて食品衛生法違反の事例があったことから、下記の食品については、食品衛生法違反の蓋然性を判断する目的で、残留農薬に係るモニタリング検査の頻度を30%に引き上げて対応するので、検査の実施方よろしくをお願いします。

記

1 対象食品

フランス産パースニップ及びその加工品（簡易な加工に限る。）

2 検査項目及び検査頻度

- (1) adAlim が輸出した1の食品が輸入届出された場合は、貨物を保留の上、輸入者に対し、テブコナゾールに係る自主検査を実施するよう指導すること。
- (2) 1の食品について、残留農薬（テブコナゾールを含む。）に係るモニタリング検査の頻度を30%に引き上げて対応すること。

(参 考)

1. 品 名：生鮮パースニップ
2. 生産国：フランス
3. 輸 出 者：adAlim
4. 検査結果：テブコナゾール 0.03ppm（基準値：0.01ppm）
5. 検 疫 所：成田空港検疫所（届出受付番号：第21107403900号1欄）
6. 輸 入 者：株式会社 ノーザンエクスプレス